

令和5年〈2023年〉信州で暮らしていこうフォーラム

■ 趣旨

私たちの生活はたくさんのつながりによって心身ともに豊かさを感じることができています。しかし、認知症や障がい、生活困窮など、様々な背景によって地域社会とのつながりが途絶えてしまうのも事実です。この3年ほどは、コロナ禍によってより表面化した、社会参加の形や活動の機会の変化、健康リスクへの影響を体感し考える機会にもなりました。

「つながり」が途絶えず暮らし続けられる姿、つながり、豊かに暮らし続けていくことができる信州を目指すために、我が事としての暮らしぶりから、地域全体で考える地域包括ケアの姿を考えるフォーラムを開催いたします。

■ 日時：令和5年10月20日（金）13時30分-16時30分

■ 会場：長野県保健福祉事務所3階会議室

〒380-0936 長野市中御所岡田98-1（長野県社会福祉協議会と同ビル）

■ 方法：ハイブリッド開催（会場参加+zoom オンライン）

■ 主催：長野県／社会福祉法人長野県社会福祉協議会／信州で暮らしていこうフォーラムワーキング

協力：公益財団法人長野県長寿社会開発センター／信州くらしの支えあいネットワーク

後援：一般社団法人長野県高齢者福祉事業協会

■ 対象：

- (1) 生活支援体制整備事業に関わる行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、NPO法人、協議体等の関係者
- (2) 地域包括ケアに関わる医療・保健・福祉・行政関係者全般
- (3) 認知症支援に関わる関係者全般
- (4) 地域づくり、地域おこし、住民活動に興味関心のある方
- (5) 本セミナーに興味関心のある方

■ 参加費：無料

■ 内容：

13時30分～開会 話題提供

13時55分～シンポジウム「地域の暮らしと生活からはじまる地域包括ケアの姿」

コーディネーター 酒井保氏（ご近所福祉クリエイション主宰）

1部：地域における住民支えあいの現状「生活と暮らしぶりの姿」を再確認しよう！

長野県内活動事例の報告

2部：情報提供：地域性ある豊かな暮らしを支えるための仕組みと取組みの見える化、

その目指す方向について

16時～わいがや情報交換会（会場参加者のみ）

参加者・登壇者も含め、活動の情報交換の機会

■申込方法：10月16日（月）までに申込フォームから申し込み

<https://forms.gle/56akjX2vDhXcsxmr8>



または、QRコードより

※申込みフォーム入力できない方は、vcenter@nsyakyō.or.jp 迄ご連絡ください。